

# 2020年3月期 第2四半期 決算補足資料

2019年11月6日

京阪ホールディングス株式会社

( 東証1部 9045 [https:// www.keihan-holdings.co.jp/](https://www.keihan-holdings.co.jp/) )

◆見通しに関する注意事項◆

業績予想及び将来の予測等に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る現時点における仮定を前提としています。

実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2020年3月期 第2四半期

# 決算の概要

# 連結損益計算書

- 不動産業において高価格帯マンションの販売が堅調に推移したほか、運輸業においても前年同期の自然災害の反動や京都方面観光客数の増加により運輸収入が増加し、増収・増益。

(単位：百万円)

	2020/3 2Q実績	2019/3 2Q実績	増減	増減要因	2020/3 5月発表 2Q予想	増減
営業収益	165,209	152,846	12,362 (8.1%)		159,400	5,809 (3.6%)
営業利益	21,969	17,014	4,954 (29.1%)		17,500	4,469 (25.5%)
営業外収益	1,091	1,064	26			
営業外費用	1,625	1,782	△157			
経常利益	21,435	16,297	5,138 (31.5%)		16,800	4,635 (27.6%)
特別利益	2,455	894	1,560	受取補償金 + 1,093		
特別損失	1,166	453	712	固定資産圧縮損 + 807		
親会社株主に帰属する 四半期純利益	15,154	10,949	4,205 (38.4%)		12,200	2,954 (24.2%)
減価償却費	10,035	9,605	429			
E B I T D A	32,004	26,620	5,384 (20.2%)	※EBITDA：営業利益 + 減価償却費		
受取利息及び配当金	580	602	△21			
支払利息	1,143	1,219	△75			
金融収支	△562	△616	54			

(単位：百万円)

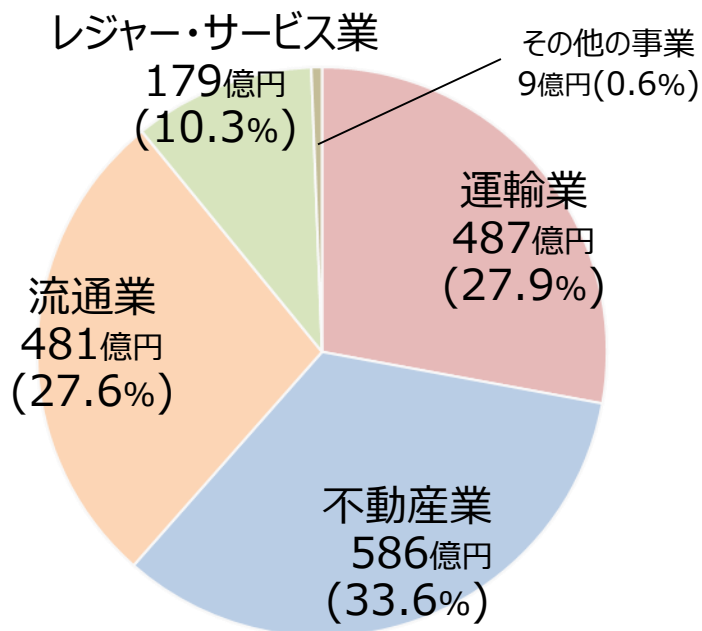
		2020/3 2Q実績	2019/3 2Q実績	増減額	増減率
運 輸 業	営 業 収 益	48,709	46,863	1,845	3.9%
	営 業 利 益	8,141	6,414	1,727	26.9%
不 動 産 業	営 業 収 益	58,663	50,733	7,930	15.6%
	営 業 利 益	10,248	7,264	2,984	41.1%
流 通 業	営 業 収 益	48,195	47,625	570	1.2%
	営 業 利 益	1,579	1,150	428	37.2%
レジャー・サービス業	営 業 収 益	17,960	15,009	2,950	19.7%
	営 業 利 益	1,788	2,097	△309	△14.7%
その他の事業	営 業 収 益	956	921	34	3.8%
	営 業 利 益	△4	△10	5	—
全 社 ・ 消 去	営 業 収 益	△9,275	△8,307	△968	—
	営 業 利 益	216	98	118	—

# セグメント情報（構成比）

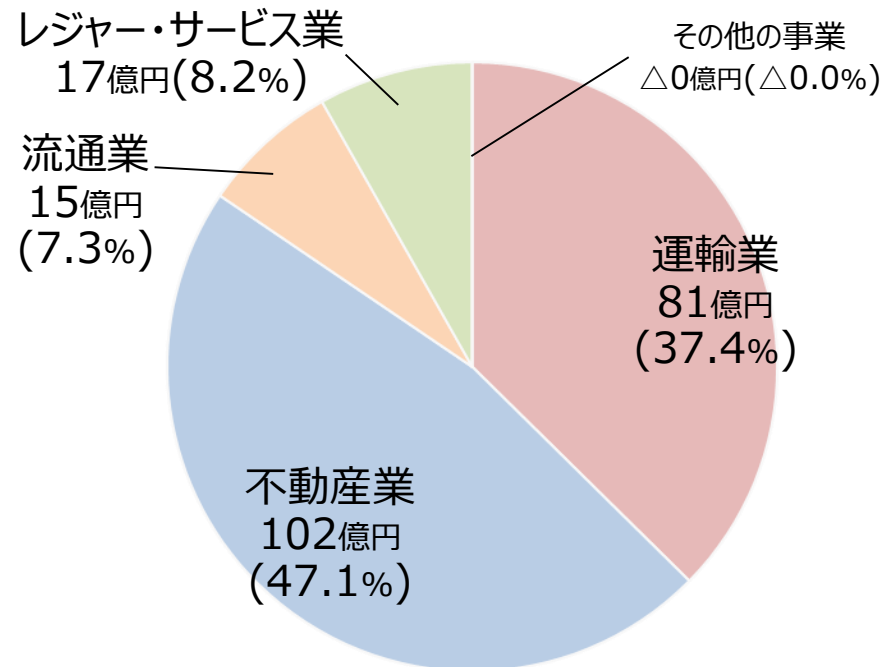
【連結対象会社】41社（対前年同期 1社増） 【持分法適用会社】2社（対前年同期 増減なし）

運 輸 業	京阪電気鉄道、京福電気鉄道、京阪バス 他12社
不 動 産 業	京阪ホールディングス、京阪電鉄不動産、ゼロ・コーポレーション、京阪建物 他8社
流 通 業	京阪百貨店、京阪ザ・ストア、京阪流通システムズ、バイオ・マーケット 他1社
レジャー・サービス業	ホテル京阪、京阪ホテルズ&リゾート、琵琶湖汽船 他5社
そ の 他 の 事 業	京阪カード

## <セグメント別営業収益>



## <セグメント別営業利益>



(注)セグメント数値は、セグメント間取引消去を含む金額、構成比であります。

（単位：百万円）

	2020/3 2Q実績	2019/3 2Q実績	増減額	増減率
営業収益	48,709	46,863	1,845	3.9%
鉄道事業	39,416	38,061	1,354	3.6%
バス事業	14,193	13,736	457	3.3%
消去	△4,900	△4,934	33	—
営業利益	8,141	6,414	1,727	26.9%
鉄道事業	6,661	5,537	1,123	20.3%
バス事業	1,470	871	599	68.8%
消去	10	6	4	—

（主な増減要因）

- 鉄道事業は、京阪電気鉄道において、前年同期の自然災害の反動や京都方面観光客数の増加などにより定期外旅客収入が増加し、増収増益。
- バス事業は、バス車両改修工事収入の増加や関西国際空港線（リムジンバス）の利用者数増加に加え、人件費の減少などもあり、増収増益。

		2020/3 2Q実績	2019/3 2Q実績	増減	増減率
旅 客 収 入		百万円	百万円	百万円	%
	定 期 外	26,710	25,849	860	3.3
	定 期	17,913	17,305	608	3.5
旅 客 数		千人	千人	千人	%
	定 期 外	152,834	148,390	4,444	3.0
	定 期	76,093	73,902	2,191	3.0
	定 期	76,740	74,487	2,253	3.0

(定期外旅客収入の主な増減要因)

- 前年同期の自然災害の反動増 + 304百万円、京都方面観光客数の増加 + 156百万円、プレミアムカー・ライナーサービス + 66百万円

(定期旅客収入の主な増減要因)

- 消費税増税による定期券先買い + 192百万円

# セグメント情報（不動産業）

(単位：百万円)

		2020/3 2Q実績	2019/3 2Q実績	増減額	増減率
営	業 収 益	58,663	50,733	7,930	15.6%
	不 動 産 事 業	51,124	43,902	7,222	16.5%
	不 動 産 販 売 業	37,515	31,608	5,907	18.7%
	不 動 産 賃 貸 業	11,793	10,581	1,212	11.5%
	そ の 他	1,815	1,713	102	6.0%
	建 設 事 業	10,626	9,885	741	7.5%
	消 去	△3,088	△3,054	△33	—
営	業 利 益	10,248	7,264	2,984	41.1%
	不 動 産 事 業	10,133	7,433	2,700	36.3%
	不 動 産 販 売 業	4,356	2,398	1,958	81.6%
	不 動 産 賃 貸 業	5,555	4,846	709	14.6%
	そ の 他	221	188	32	17.4%
	建 設 事 業	181	△119	300	—
	消 去	△66	△49	△16	—

(主な増減要因)

- 不動産販売業は、高価格帯マンションの販売が堅調に推移したほか、事業用物件の一棟売却などもあり、増収増益。
- 不動産賃貸業は、前年度に取得した物件の通期寄与などにより、増収増益。
- 建設事業は、大型案件の受注などにより、増収増益。



# セグメント情報（流通業）

（単位：百万円）

		2020/3 2Q実績	2019/3 2Q実績	増減額	増減率
営	業 収 益	48,195	47,625	570	1.2%
	百 貨 店 業	24,201	23,326	875	3.8%
	ス ト ア 業	14,954	15,105	△150	△1.0%
	ショッピングモールの経営	7,357	7,275	82	1.1%
	そ の 他	3,935	4,004	△69	△1.7%
	消 去	△2,253	△2,086	△167	—
営	業 利 益	1,579	1,150	428	37.2%
	百 貨 店 業	138	△221	360	—
	ス ト ア 業	292	457	△164	△36.0%
	ショッピングモールの経営	1,019	827	191	23.1%
	そ の 他	120	81	38	47.8%
	消 去	7	5	2	—

## （主な増減要因）

- 百貨店業は、インバウンド需要取り込みによる化粧品販売の好調などにより、増収増益。
- ストア業は、ストア事業の苦戦や前年度に閉店した店舗の影響などにより、減収減益。
- ショッピングモールの経営は、「京阪シティモール」の改装効果に加え、経費の見直しもあり、増収増益。

# セグメント情報（レジャー・サービス業）

（単位：百万円）

	2020/3 2Q実績	2019/3 2Q実績	増減額	増減率
営業収益	17,960	15,009	2,950	19.7%
ホテル事業	15,838	12,838	2,999	23.4%
レジャー事業	2,136	2,185	△48	△2.2%
消去	△14	△13	△0	—
営業利益	1,788	2,097	△309	△14.7%
ホテル事業	1,576	1,817	△241	△13.3%
レジャー事業	202	268	△65	△24.5%
消去	9	10	△1	—

## 《ホテル稼働率 内訳》

	2020/3 2Q実績	2019/3 2Q実績	増減
ホテル京阪	93.0%	94.0%	△1.0pt
京阪ホテルズ & リゾーツ	※ 86.8%	89.4%	△2.6pt

※2019年1月より開業した「THE THOUSAND KYOTO」を除いた稼働率は、94.2%になります。

### （主な増減要因）

- ホテル事業は、前年度に開業した「THE THOUSAND KYOTO」など新店が寄与し増収となったものの、京都駅周辺ホテルの価格競争激化の影響などにより減益。
- レジャー事業は、ゴルフ場改装に伴う休業の影響などにより、減収減益。

# 連結貸借対照表

(単位：百万円)

		2020/3 2Q実績	2019/3 実績	増減額	増減要因
資 産	流 動 資 産	166,257	180,080	△13,823	受取手形及び売掛金△8,418、 現金及び預金△4,368
	固 定 資 産	552,261	551,669	591	建設仮勘定+4,214、 建物及び構築物△4,068
資 産 合 計		718,518	731,750	△13,232	
負 債	流 動 負 債	150,652	178,310	△27,658	短期借入金△10,356、 1年内償還予定の社債△10,003
	固 定 負 債	316,074	314,744	1,330	長期借入金+1,613
負 債 合 計		466,726	493,055	△26,328	
純 資 産		251,791	238,695	13,096	利益剰余金+13,276 ※自己資本比率34.5% (+2.4pt)
負 債 純 資 産 合 計		718,518	731,750	△13,232	
有 利 子 負 債		316,570	334,346	△17,776	社債△10,032、借入金△8,743

※有利子負債：借入金＋社債＋短期社債

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2020/3 2Q実績	2019/3 2Q実績	増減額	増減要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	28,197	17,225	10,972	たな卸資産の減少 +6,713
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,379	△17,000	4,621	固定資産の取得による支出の減少 +3,817
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,187	△3,854	△16,332	社債の発行による収入の減少△9,922、 短期借入金の減少△8,069
現金及び現金同等物の増減額	△4,368	△3,629	△739	
現金及び現金同等物の期首残高	21,377	20,300	1,076	
現金及び現金同等物の期末残高	17,009	16,671	337	

2020年3月期  
業績予想

# 連結損益計算書（業績予想）

- ホテル事業の価格競争激化やストア業の苦戦による減収を見込むものの、マンション販売の好調や経費の見直しなどにより、各段階の利益では当初の予想を上回る見込み。

(単位：百万円)

	2020/3 今回発表予想	2020/3 5月発表予想	増減	増減率	2019/3 通期実績	増減	増減率
営業収益	325,000	326,700	△1,700	△0.5%	326,159	△1,159	△0.4%
営業利益	34,300	32,000	2,300	7.2%	33,715	584	1.7%
経常利益	33,100	30,500	2,600	8.5%	32,108	991	3.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	23,000	22,000	1,000	4.5%	21,480	1,519	7.1%
設備投資額	49,200	55,200	△6,000	△10.9%	43,631	5,568	12.8%
減価償却費	21,000	21,200	△200	△0.9%	19,819	1,180	6.0%
EBITDA	55,300	53,200	2,100	3.9%	53,535	1,764	3.3%
有利子負債	359,000	375,000	△16,000	△4.3%	334,346	24,653	7.4%
有利子負債EBITDA倍率(倍)	6.49	7.05	△0.56	—	6.25	0.25	—
ネット有利子負債 EBITDA倍率(倍)	6.13	6.67	△0.54	—	5.85	0.28	—
受取利息及び配当金	986	846	140	16.6%	937	49	5.3%
支払利息	2,212	2,266	△53	△2.4%	2,401	△188	△7.9%
金融収支	△1,226	△1,420	194	—	△1,463	237	—

# セグメント情報（業績予想）

（主な増減要因：対5月発表予想）

- 運輸業：動力費や修繕費の減少
- 不動産業：マンション販売の好調
- 流通業：ストア業の苦戦
- レジャー・サービス業：ホテル事業での価格競争激化

（単位：百万円）

		2020/3 今回発表予想	2020/3 5月発表予想	増減額	2019/3 通期実績	増減額
運 輸 業	営 業 収 益	95,100	94,600	500	93,926	1,173
	営 業 利 益	11,600	10,400	1,200	11,221	378
不 動 産 業	営 業 収 益	110,200	108,100	2,100	118,607	△8,407
	営 業 利 益	17,100	14,900	2,200	17,468	△368
流 通 業	営 業 収 益	100,400	101,500	△1,100	98,727	1,672
	営 業 利 益	3,500	3,600	△100	2,923	576
レジャー・サービス業	営 業 収 益	35,500	38,100	△2,600	30,621	4,878
	営 業 利 益	3,300	4,300	△1,000	1,817	1,482
その他の事業	営 業 収 益	3,500	3,500	—	1,843	1,656
	営 業 利 益	△400	△400	—	△57	△342
全 社 ・ 消 去	営 業 収 益	△19,700	△19,100	△600	△17,567	△2,132
	営 業 利 益	△800	△800	—	342	△1,142

# 運輸成績（業績予想） 京阪電気鉄道

	2020/3 今回発表予想	2020/3 5月発表予想	増減	増減率	2019/3 通期実績	増減	増減率
旅客収入	百万円 52,650	百万円 52,650	百万円 -	% -	百万円 52,054	百万円 595	% 1.1
定期外	35,518	35,705	△187	△0.5	35,187	330	0.9
定期	17,132	16,945	187	1.1	16,866	265	1.6
旅客数	千人 298,037	千人 297,490	千人 547	% 0.2	千人 295,099	千人 2,937	% 1.0
定期外	150,535	151,509	△974	△0.6	149,795	739	0.5
定期	147,502	145,981	1,521	1.0	145,304	2,197	1.5



# セグメント別設備投資（業績予想）

(単位：百万円)

	2020/3 今回発表予想	2020/3 5月発表予想	増減額	2019/3 通期実績	増減額
設 備 投 資	49,200	55,200	△6,000	43,631	5,568
運 輸 業	15,900	18,300	△2,400	14,609	1,290
不 動 産 業	16,300	18,800	△2,500	26,080	△9,780
流 通 業	1,800	2,300	△500	1,428	371
レジャー・サービス業	2,000	2,300	△300	3,364	△1,364
その他の事業	1,500	1,500	—	9	1,490
全 社 ・ 消 去	11,700	12,000	△300	△1,860	13,560

# セグメント別EBITDA（業績予想）

(単位：百万円)

	2020/3 今回発表予想	2020/3 5月発表予想	増減額	2019/3 通期実績	増減額
E B I T D A	55,300	53,200	2,100	53,535	1,764
運 輸 業	23,400	22,300	1,100	23,119	280
不 動 産 業	23,100	21,100	2,000	22,666	433
流 通 業	4,800	4,900	△100	4,230	569
レジャー・サービス業	4,800	5,700	△900	2,933	1,866
その他の事業	△300	△300	－	△20	△279
全 社 ・ 消 去	△500	△500	－	605	△1,105



**京阪ホールディングス株式会社**

**経営統括室経理部**

**TEL 06-6944-2527**

**FAX 06-6944-2562**